３０周年記念講演

『暮らしの中の農薬』

―― 私たちを取り巻く環境は今… ――

（共同購入グループ）生活者の会

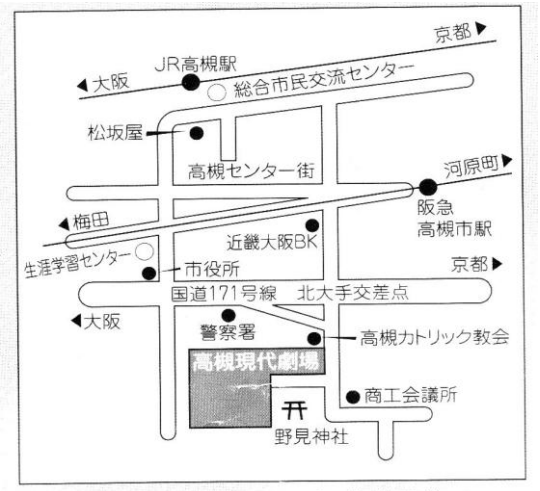
冷凍ギョウザ、冷凍インゲンなど中国産食品に混入した農薬の問題。
また、汚染米の不正流通など食の安全は大きく揺らいでいます。
しかし、これだけでなく暮らしの中で知らず知らずに危険なモノを使っているのではないでしょうか？
長年、農薬、環境問題に取り組んでこられた植村さんのお話を通じて暮らしと農薬の現状を考えてみませんか？

講　師　　**植村　振作 さん（元大阪大学理学部助教授）**

高槻在住中に農薬行政問題を早くから指摘。プラスチック問題、ダイオキシン問題など化学物質による環境汚染に幅広く取り組む。現在は、熊本県の天草に帰りダム建設反対など、地域活動を勢力的に行っている。

日　時　　**2009年2月28日（土）**
午後　1時30分～3時30分

場　所　　**高槻現代劇場（旧市民会館）**
集会室305号
保育あり（保育料 300 円　要予約）



資料代　　**500円　（高校生以下無料）**

主　催　　**「生活者の会」 TEL072-669-3773**
高槻市道鵜町4-13-4
http://www.k3.dion.ne.jp/~seikatsu/
「生活者の会」は 1979 年発足、共同購入を通じて食べ物の安全性を問い直し安全なたべものを求める会です。

後　援　　**社会福祉法人・四季の会 梶原ピッコロ保育園**
学校法人 今村学園高槻幼稚園
子どもの食教育研究会